



OKINAWA INSTITUTE
OF SCIENCE AND TECHNOLOGY
GRADUATE UNIVERSITY

沖縄科学技術大学院大学

平成 25 年 5 月 27 日

学校法人沖縄科学技術大学院大学学園
理事長 ジョナサン・ドーファン 殿

監事 久保田治



監事 松田浩二



平成 25 年度の監事監査について（通知）

平成 25 年度の監事監査について、下記により実施するので、学校法人沖縄科学技術大学院大学 PRP-9. 4. 3. 1 に基づき通知します。

記

1. 監査の目的

学校法人沖縄科学技術大学院大学学園（以下「学園」という。）における平成 25 年度の業務を監査し、学園の業務の適正かつ能率的な運営に資するとともに、学園寄附行為第 34 条第 1 項に規定する平成 25 年度決算に関する監事の意見を形成するため。

2. 監査事項

PRP-9. 4. 1 に掲げる事項、特に、最近の学園における諸課題を踏まえ、次の事項について重点的な監査を実施するものとする。

- ① 教育、研究活動の充実、支援に対する取組状況
- ② 外部資金獲得のための中期戦略の策定とそれに基づく取組状況
- ③ マスタープランの達成に向けた施設整備（第 3 研究棟、CDC 恒久施設、ビレッジゾーン）の建設の進捗状況と既存施設の有効利用の状況
- ④ 産学連携の推進に関する取組状況
- ⑤ 大学経営におけるリスク分析とその対応状況
- ⑥ 改正労働契約法に対応した人事、給与制度の整備状況

3. 監査対象年度

平成 25 年度

4. 監査の方式

PRP-9.4.2 に定める書面監査及び実地監査の方法による。

5. 監査の実施

平成 25 年 8 月：定期監査第 1 回（業務監査）

平成 25 年 12 月：定期監査第 2 回（業務監査）

平成 26 年 4 月：定期監査第 3 回（業務監査）（会計監査については 5 月）

なお、4 月の定期監査に際しては、監査法人による会計監査の実施状況及びその結果を把握し、監事監査に活用する。

6. 監査報告

意見書及び監査報告書を作成し、理事長に報告するとともに、5 月に開催される理事会及び評議員会に提出する。

その他必要と認められる場合、その都度理事長に対して報告を行うものとする。